

令和2年度 第3回 四條畷市公共施設再編検討会

～前回の議論の振り返り～

令和2年11月7日（土）午後2時
四條畷市役所 本館3階 委員会室

第2回再編検討会での議論（要旨）

[発言者氏名]

令和2年度第2回 四條畷市公共施設再編検討会

令和2年10月3日（土）午前10時～
四條畷市役所本館3階 委員会室

次第

日程	案件番号	案件名	資料番号	時間
第1		前回の議論の振り返り 【資料】前回の議論の振り返り	1	10:00
第2	第1号	四條畷市公共施設再編検討会の検討事項について 【資料】四條畷南中学校跡地について 【参考】四條畷市防災マップ	2	10:30
第3		その他報告事項		11:55
			終了	12:00

第1 前回の議論の振り返り

- ①人口減少要因（H22～H27）
- ②コロナ禍における避難所面積
- ③個別施設計画にある予算的な考え方 [三輪委員] [守屋委員]

第2 公共施設再編検討会の検討事項について

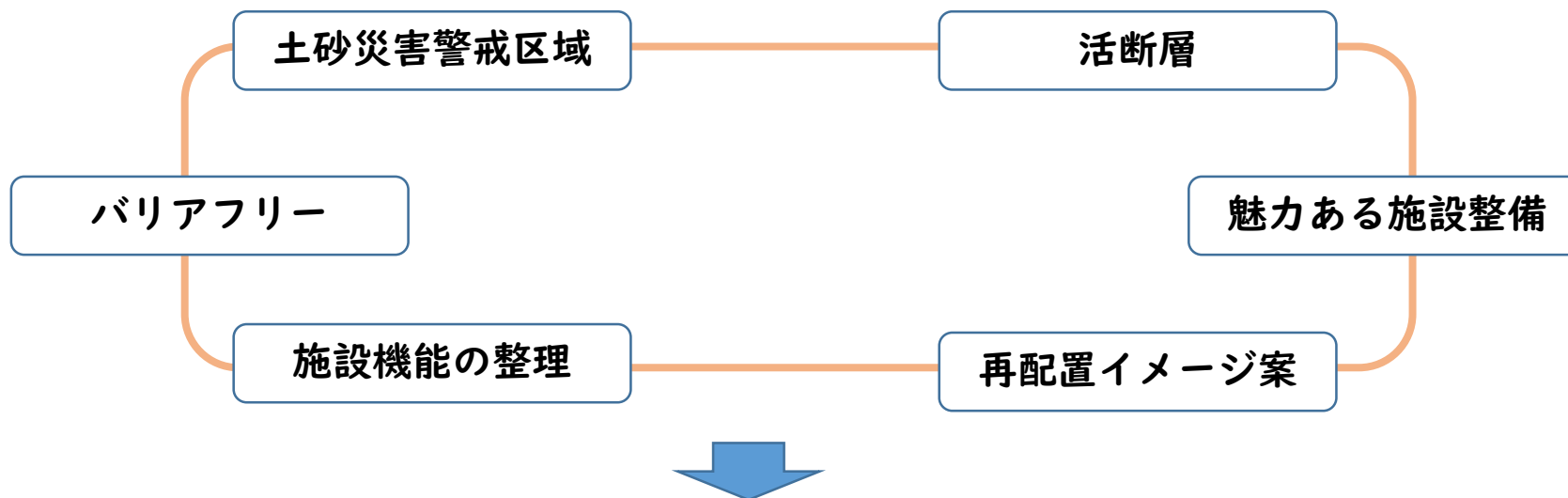
- 四條畷南中学校跡地について [事務局]
- 南中学校跡地への土砂災害警戒区域の指定について [佐々木委員]
- 南中学校跡地の整備における活断層の考え方 [山口委員]
- 南中学校跡地の整備について [山口委員] [石井委員] [市林委員]
[三輪委員] [小寺副委員長] [田中委員]
- その他の施設整備について [守屋委員] [大年委員] [長谷委員]
[福井委員] [石井委員]
- 検討対象施設の計画案について [田中委員]
- 決議【委員からの提案及び関連資料の取扱いについて】
- その他事項 [石井委員] [市林委員] [大年委員]

第3 その他報告事項

公共施設再編検討会の運営に係る意見書の提出について

第2回 検討会での議論（概要）

第2 公共施設再編検討会の検討事項について



第3 その他報告事項

市民団体より公共施設再編検討会宛に検討会の運営についての意見書の提出があったことから、意見書を委員に配付。

第3回 検討会において、意見書の取扱いを議論する。

学識の見解（事務局）

四條畷南中学校跡地の旧校舎の利活用に係る助言

- 兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科 むろさき 室崎 よしてる 益輝 教授
(平成30年10月25日時点)

- 活断層、土砂災害警戒区域から離れた位置に地域コミュニティ施設を造ることは、災害時のみの施設ではなく、平常時においても地域利用が図られ、地域コミュニティの醸成が地域防災意識の向上に繋がると考える。
- 防災教育という観点から、体験型の防災ミュージアムや防災学習スペースなどがあればよいと考える。

- 大阪市立大学大学院工学研究科 たにぐち 谷口 よしや 与史也 教授
(平成30年10月26日時点)

- 活断層上の建物は使用しない方がよい。施設撤去後、植栽帯等を整備すればよいと考える。
- 活断層からの安全な離隔距離の明確な基準はないが、断層帯から約18m離れていること、耐震性のIs値が0.7以上あるので、校舎の利活用については可能と考える。
- （イエローゾーンに対する対策として）東側校舎の1F部分をピロティにし、駐車場や吹き抜け広場のスペースにすれば、土砂災害の影響は受けないと考える。

浸水想定区域の想定（佐々木委員への回答）

第2節 風水害等

本市における風水害の主要な要因としては、梅雨期から台風期の豪雨が挙げられ、浸水や崖崩れ等の災害が発生している。

1 水 害

本市は水田に盛土をして住宅地となった地域が多く、降雨の地下への浸透が少なく、また、小規模開発の連続により雨水側溝が整備されていないため、一時に一定量以上の降雨があると冠水が起りやすい。

また、山麓部においても、地形的に降雨時、山地からの出水の危険にさらされてきた地域であり、低地同様市街化が進み河川の氾濫による水害を受けやすい地域となっている。

(1) 浸水想定区域図

①淀川水系 寝屋川流域 洪水予報河川の浸水想定区域図

平成18年3月、平成14年度末時点の寝屋川、第二寝屋川、恩智川、平野川、平野川分水路、古川、楠根川の整備状況を前提に、浸水想定区域図が作成されている。昭和32年6月に八尾で観測した戦後最大実績降雨(日総雨量311.2mm)を想定している。

②淀川水系 寝屋川流域 東海豪雨による寝屋川流域浸水想定区域図

平成16年3月、平成13年度末時点の整備状況を前提に、浸水想定区域図が作成されている。平成12年9月の東海豪雨(2日雨量567mm)を想定している。

③その他河川

市域の河川等について災害が想定されるが、大阪府により、公共上および影響の程度を考慮して水防区域が定められている。

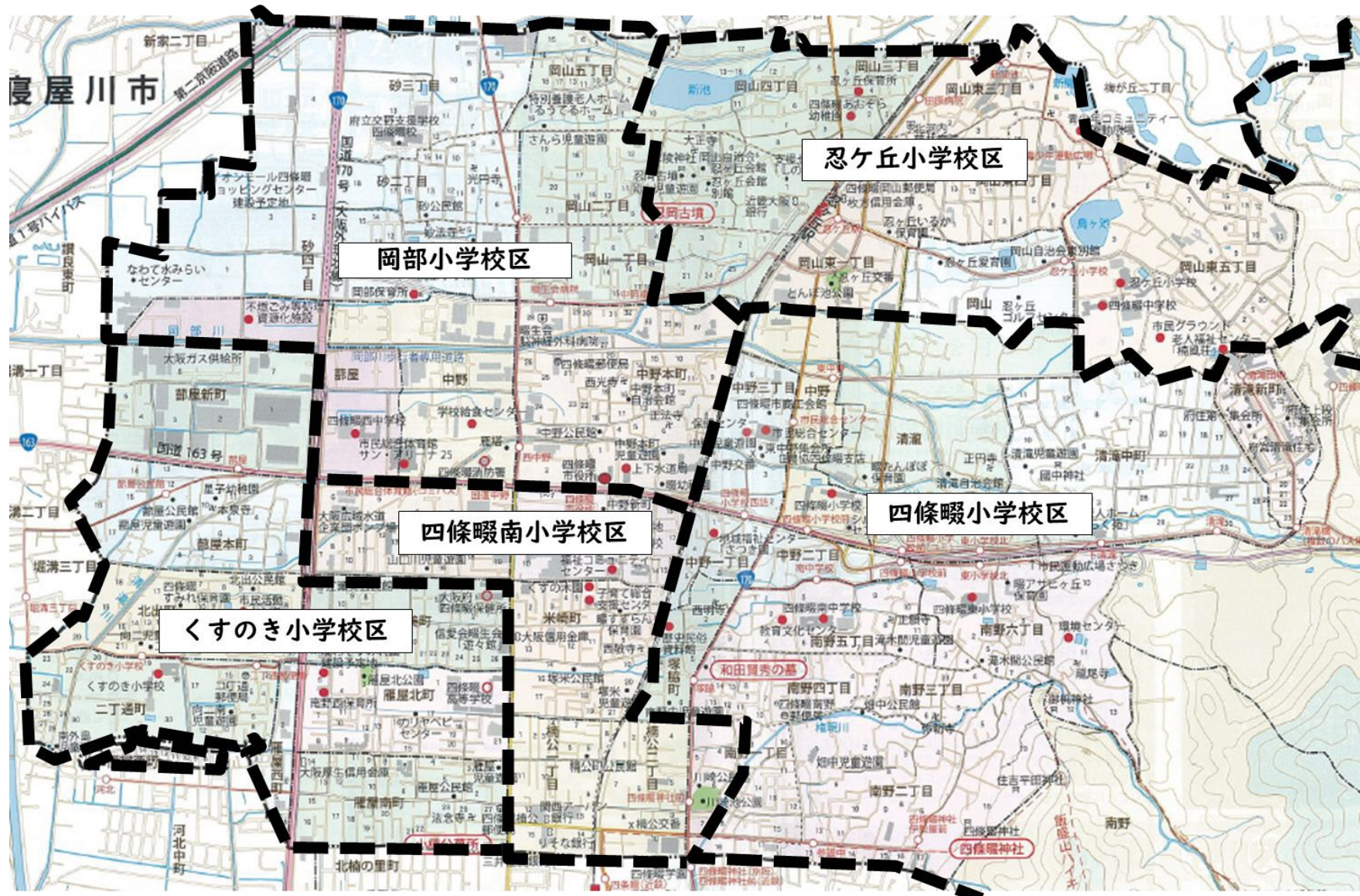
(2) 洪水リスク表示図

河川の氾濫や浸水の可能性を提示するため、洪水リスク表示図が作成されている。平成24年3月に天野川、平成24年6月に清滝川・清滝川分水路、平成25年3月に権現川を対象に作成されている。

浸水想定

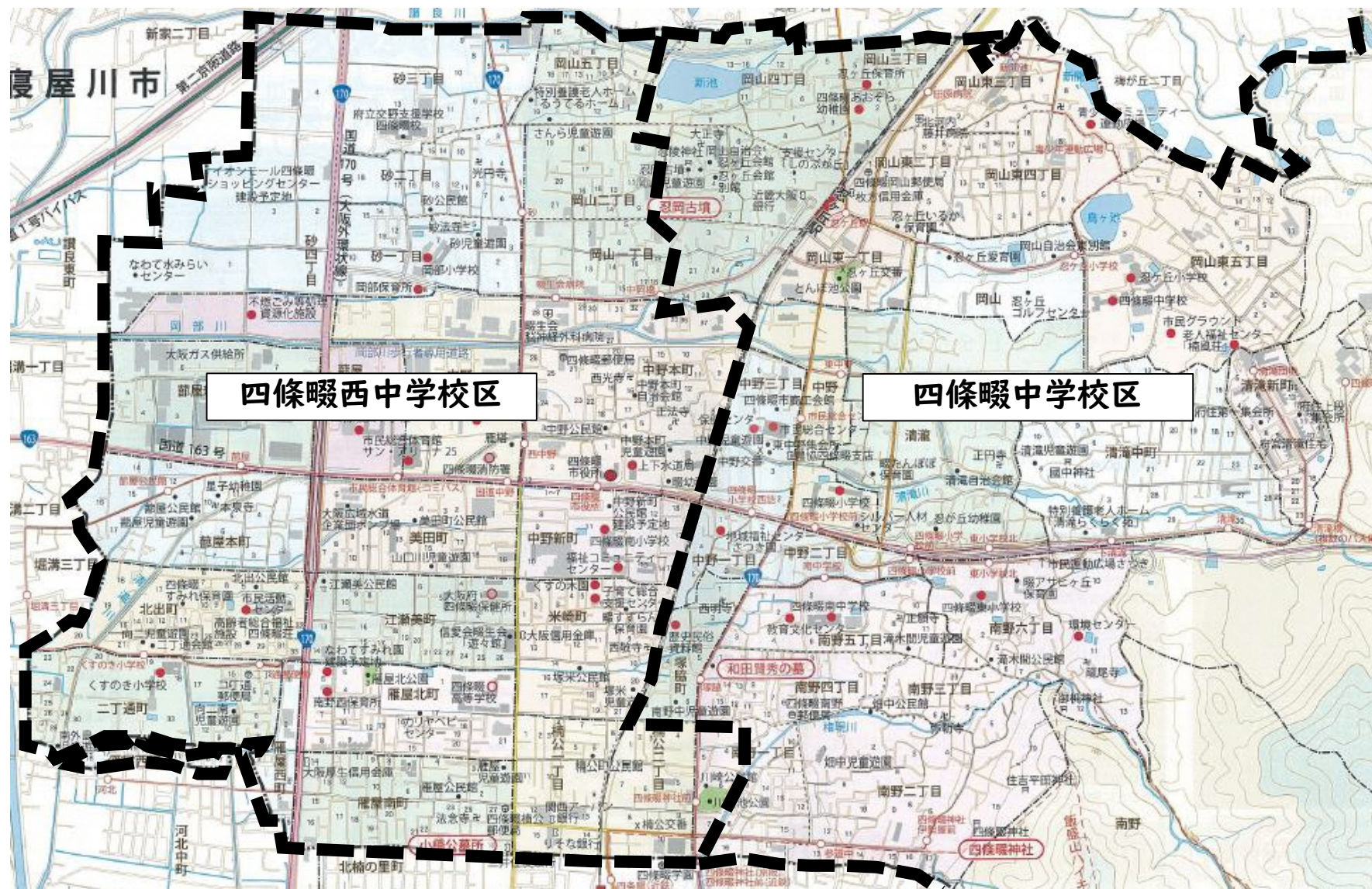
淀川水系 寝屋川流域

西部地域の校区について（佐々木委員）



出典：四條畷市学校再編整備計画 西部地域校区概略図より編集

西部地域の校区について（佐々木委員）



出典：四條畷市学校再編整備計画 西部地域校区概略図より編集